

会 報

2017~2018 RI 第2720地区



人吉ロータリークラブ

The Hitoyoshi Rotary



通 算 2 9 8 4 回
2018年6月15日
第 4 0 回 例 会

ロータリー：変化をもたらす

2017-2018年度 RI 会長
イアン H.S. ライズリー

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎ 2171

例会場

事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎ 6665 ☎ 6505



人吉ロータリークラブ
ホームページ



f フェイスブックページ

[E-mail]

hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

本日の進行

- P1~2 会長の時間
幹事報告、出席率報告、来訪者挨拶
- P2~4 地区研修、セミナー報告
二〇二〇・R財・米山・人吉奨学寄付カード
- P4~6 ~ 第3回クラブ協議会 前半 ~

点 鐘
歌 唱

井手富浩 会長
ソングリーダー 青木一幸SAA委員長

国 歌 「君が代」
四つのテスト唱和
R S 「それでこそローター」

司会・進行

新堀純子プログラム委員長

来訪者紹介

井手富浩会長
第6グループ ガバナー補佐 味岡 栄 様

会長の時間

会長 井手富浩



皆様こんにちは。まずは来訪者の御紹介を致します。RI 2720地区熊本第6グループ 多良木RC 味岡 栄ガバナー補佐です。本日はガバナー補佐として最後の御来訪となります。

お忙しい中、誠にありがとうございます。後程、御挨拶を賜り、クラブ協議会の講評も頂ければ幸いです。宜しくお願い申し上げます。

さて、私の会長年度もあと15日間となってきましたが、本日と来週は最後のクラブ協議会です。あと残るイベントは、明日の熊本南RC60周年、来週の大分県依頼のキッチンカー事業、6/29の最終例会、そして6/30人吉RACのフォーチュンアクトとなりました。本日と来週に御報告を頂きます各委員会の委員長の皆様方、また、それぞれの委員の皆様方には、1年間、当クラブの活動、運営に御協力を賜り、誠にありがとうございました。細則によりクラブ会長は、全ての委員会に所属しておりますので、委員として私自身、どれだけ、クラブの価

値向上に寄与できたか？お役に立つことができたか？自問の日々の連続ではありましたが、新たためまして、皆様方に心より感謝申し上げます。

1年前、会長所信で、例会に於きましては、各例会毎にイベントを指定させて頂いて、担当委員会で準備進行をお願い致しました。これは、委員会活動をしばるものではなく、例会イベント全てに日付を入れ、意味付をさせて頂き、予定を立てやすい様に、計画を時系列に進めやすい様にと考慮させて頂いたものでしたが、やはり、変更や調整が大変だったり、委員会活動の自由度を奪う部分もあり、今後も試行錯誤を続けていかなければならないものだと思っております。ただ私は、「試行錯誤」という言葉は、方向性が定まりにくい言葉だと思っておりますので、本年度スローガンに掲げさせて頂きました、ロータリーとしてのクラブ価値向上という方向性をもった、「進化（より良き変化）」を目指して、今後共にチャレンジしていかなければならないと思っております。

また、今週も次年度委員会が二回開催されました。いよいよ有馬次年度が本格的に、具体的に始動致しました。前々回の会長の時間で、人吉RCはその伝統、会員数からして、重たいクラブであり、良い意味でも悪い意味でも大きな「貫性の力」が働くという話をさせて頂きました。本日はその「伝統」という言葉についてお話しさせて頂きます。

これはある本で読んだ事ですが、「伝統」という言葉は、既成概念としてできあがっていて、多くの方が「変わらないもの」というイメージを持たれているかと思えます。英語の「Tradition」はまさにその意味ですが、それは「伝統」ではなく、「伝承」であるということです。日本には「Tradition」の意味が二つあります。それは「伝統」と「伝承」です。「伝承」は形や様式を変えずに伝えること、「伝統」はその時代の価値観や、ロータリーで言えば、「奉仕の理念」等の目に見えないものを伝えて

いくことです。

「伝承」は受け継ぐこと、「伝統」はそれを受けて、新たに作り出すことだそうです。

まさに人吉RCの「伝統」とは、日々に新たに、年に新たに、「より良き変化」を続けながら、過去から現在、そして未来へと続けてゆかなければならない、クラブ会員全員の意識だと思っております。「節目を超えて進化（より良き変化）を促す」これで会長の時間を終わります。ありがとうございました。

幹事報告

幹事 石蔵尚之

(理事会承認事項) なし

(連絡事項)

- ・人吉市暴力追放協議会総会（6月27日17時、あゆの里）の案内が届きました。→会長へ
- ・人吉市国際交流協会より「青雲の志」育成事業報告会（7月15日9時、人吉高校）の案内が届きました。→有馬会長エレクトへ
- ・例会変更と取り止めのお知らせ。八代東RCより6月21日、28日の例会は取り止め。→掲示
- ・熊本中央RCより創立30周年記念式典のお礼状が届きました。→掲示
- ・ローターの地区新聞第3号が届きました。→回覧
- ・R情報冊子のご案内が届いております。→回覧
- ・指宿RC週報が届きました。→回覧
- ・明日は熊本南RC60周年記念式典が開かれます。バスご利用の方は葉山葬祭すみれホールに午前11時半集合をお願いします。
- ・多良木RC様の創立50周年の記念品がまだ残っています。出席されなかった方の分もごさいますのでお忘れのないようお持ち帰り下さい。また、式典の写真などを収めたDVDを頂戴しましたので事務局で保管します。
- ・地区大会の記録誌が届きました。ご参加の方はお持ち帰りください。
- ・最後に、年会費納付のお願いです。会計の宮崎会員からの伝達事項でもありますが、6月決算月となりましたのでお早目の納付をお願い致します。

出席率報告

委員長 原田知一郎

会 員 数	64名	本日の出席率	
出 席 免 除	1名	81.25%	
欠 席 者 数	12名	5 / 2 5 例 会	79.69%
出 席 者 数	51名	補 填 数	3名
免除会員出席者数	1名	修 正 出 席 率	84.38%

*届け出欠席 中村・有村・堀川・寶代・宮崎・片岡・大久保
中川・尾上・山本・淵田・大賀

*出席免除会員 (b) 愛甲

*メイクアップ

5/26 熊本中央RC30周年；中川

5/27 次年度会員増強セミナー；有馬

5/31～6/12 次年度委員会；平田

【ガバナー補佐挨拶】

第6グループガバナー補佐 味岡 栄様



人吉クラブの皆様、一年間本当にありがとうございました。10/29多良木町で開催しましたIMには第6グループ会員に多くの参加を頂きました。また、4/14多良木RC50周年では、式典、講演会、懇親会と最後まで参加をして頂きました。親クラブである人吉RC様には全員登録を頂き感謝申し上げます。

<ガバナーからの伝達事項>

- ・R財団寄付10%増のお願い
- ・年度末会員維持のお願い

【研修会報告】

「会長ノミニー研修会」報告

5/19(土)大分

会長ノミニー 水野虎彦



今年度から初の試み

印象に残ったこと

①森永隆二（次年度地区研修委員）会長就任に向けて取り組むこと

- ・12月までに理事役員決定する
- ・2月2日のR財団補助金管理セミナーに参加する

※セミナーに参加しなければ補助金の受給資格を失います。

※地区補助金を利用するなら早くからの準備が大切。（会長エレクト発表直後から）

自クラブの財団寄付額を知っておくこと。

（過去3年の平均寄付額次第）

※当クラブでは

2014-15年度5851^{ドル} 2015-16年度6659^{ドル}

2016-17年度6794^{ドル} 1年平均：6435^{ドル}

※補助額はクラブのR財団への寄付額（規定A・規定B）で決まる。

A規定（クラブ会員数で割る）=100.54^{ドル}

100～150^{ドル}未満=3,000^{ドル}

B規定（1年平均額÷2）=3172^{ドル}

A・B 両規定の低い額を採用する方式なので地区補助金の上限は3,000^{ドル}

・PETSに参加する

・3月までにクラブ方針の決定

②同期会長とのグループディスカッション・アイデア交換

・クラブ作りの問題点・会長に就任するにあたっての不安等

スピーチに対する苦手不安（数名同意見）誰しも同じ悩み？

幹事就任期間に会長の原稿を作成（ゴーストライター）していたので不安はない。

例会出席スケジュール調整（湯布院RC 会長は市議会議員 議会が外せない）

年度独自の事業の決定

③ガバナーノミニーを受けての決意 瀧満GN

・野球好き ご自身も大学野球でエースとして活

躍(明治大学)プロを断念(この話が3分の1)

・2720地区の発展的な継続する為に

1. 新リーダーの育成(若手・女性の登用)

2. 会員増強・女性会員の登用

3. 地区へ出向・ガバナーの排出

地区へ出向するとロータリーへの理解も深くなる。そういった会員が多数いるとクラブが活性化

する。

④ロータリーの理解

次年度地区研修リーダー 前田眞実Pガバナー

1. 女性会員の割合

日本の全会員の中で女性会員数平均割合21%

2720地区会員数での女性会員平均割合7%

10%までは上げたい

ローターアクト会員数

日本のローターアクト会員数1クラブ平均会員数23人

2720地区ローターアクト平均会員数9名

我が人吉RACは18名 大健闘であるが平均に

は1歩届かず。

※若い世代を育成しないと未来はない。

2. クラブ組織について

理想的なクラブ組織(図で説明)

70名以上・40~60名以上・20名~35名前後・20名以下 など具体案を示された。

3. クラブの自主権について(私を名指しで質問

され、適切な回答が出来なかった)

クラブの自主権とは、1923年のセントルイス国際大会で決議12-34の採択 その中の1つの内容として「社会奉仕活動を自主的に選ぶ権利」であり、定款・細則に触れない部分で発揮できる。

(勘違いして定款の沿わない細則の変更をしない)

2016年の規定審議会改正で柔軟性を与えられておりますが、効果的なクラブにならない方法は選択しないようにしましょう。

2018-19年度

「地区会員増強セミナー」報告

5/27(日)熊本学園大学

次年度会員増強委員長

本田 節



基調講演 『ロータリアンはサンタクロース』

第2740地区会員増強委員長/佐藤 豊

パネル・ディスカッション

『女性会員の本音』

モデレーター・地区会員増強委員長/大庭由樹

パネラー・地区研修副リーダー・宇土RC/作守

順子 人吉中央RC/村田優子 八代東RC/中尾衣井

子/熊本江南RC/小山鈴子

事例発表

『本気でやらねば会員増強はできない』

大分中央RC次年度会員増強委員長/濱永龍二

『小さなクラブこそ、地区を元気にできる!』

西天草RC会長/井手元高行

講評&女性会員について

地区研修リーダー・副ガバナー/前田眞実

会員増強は本当に必要ですか?その理由は何ですか?

●退会者(死亡、転勤、長期入院、事務所閉鎖)

●クラブの活性化

●奉仕活動のより一層の充実

●ロータリー財団、米山への寄付

●個人負担の軽減

●その他

会員維持~最も優れた「会員増強」(退会者防止)

前兆に心配りを

1. 仲間と楽しく会話しているか?

2. 例会欠席の事前連絡はあるか?

3. 例会欠席のメイクアップの認識は?

4. 奉仕活動の積極性は?

5. 会費納入・ロータリーの友・ガバナー月信

6. 孤独感・孤立感

7. その他

(遅刻、早退、食欲不振、ニコニコBOXなど)

対策・対応

・クラブ会長、幹事を中心に、対策を早急に!

・何が原因か?

・誰の援助・何の援助が必要か対応を!

・ロータリー歴3年未満の会員への教育

ロータリーの現状①

クラブ運営について

日本ロータリー100周年アンケート調査

① 例会・委員会活動のマンネリ化 33.7%

② ネット対応不十分 31.6%

③ 会員に対する研修不足 31.2%

④ 公共イメージ・認知度の低さ 28.5%

⑤ ビジョン・戦略計画の未着手 27.1%

ロータリーの現状②

クラブの現状と課題について

会員の高齢化 52.9%

会員の減少 52.8%

クラブの魅力とは?

異業種交流ができる 70.7%

生涯の友人・仲間が出来る 70.6%

自己研鑽と学習・成長の機会 55.1%

例会が楽しい 52.3%

奉仕活動が出来る 40.0%

会員増強委員会の資質は?

●ロータリー愛に優れた人

●隣人愛に満ちた人

●使命感に溢れた人

●ホームクラブだけでなく、近隣クラブの活性化を願う心

会員増強委員会は、単年度だけでなく、複数年(3年程度)の任期が望ましい

「会員増強」の扉
規定審議会から受ける影響

- 一業種一人制度の改正
- 職業人でない人にも門戸を開放
- 週一回の例会を変更可能に
- 入会金の廃止
- ※メイクアップ期間の延長

変化するロータリー

新会員の成長のために

(入会后、3年未満の会員に退会が多い)

- 会員候補の入会は完結ではない
- 円熟したロータリアン
ロータリー情報委員会
(入会のしおり、副読本、ロータリー文庫)
- クラブ内での役割、奉仕への参加
- 家庭集会、ロータリーディ〜異業種交流の楽しさを提供

以上が、会員増強セミナーのまとめであります。出席しての感想は、いかに会員増強がクラブ運営においても大変重要であるという事を再認識しました。有馬年度において、会員皆様方のご協力のもと、増強に努めていきたいと思っております。宜しくお願いします。

【寄付カード】 ニコニコ箱委員会 武末憲一
〈人吉RC奨学基金委員会〉

・味岡ガバナー補佐 1年間お世話になりました。

・ゴルフ愛好会 ワンオンチャレンジ

※ニコニコカードは次週掲載

点 鐘 井手富浩 会長



第3回 最終クラブ協議会 前半

【人吉RC戦略計画委員会】

委員長 有馬宏昭 副委員長) 新掘純子
委員) 本田節・片岡啓一・宮崎智弘・中川貴夫
中島博之・延岡研一・鳥井正徳・和田栄司
渡辺洋文

この一年の活動は、8月4日の家庭集会を行い委員会方針と日程を決定。9月15日(金)の担当例会で「例会の充実」について、12月8日(金)のクラブフォーラムでの「委員会の充実」をテーマにグループ討議を実施しました。4月8日には、次年度地区研修協議会で研修を深め、同時に地区内の会長エレクトとの意見交換を行いました。これらの活動を基に、60周年を迎えた歴史と伝統を誇る

人吉RCが、活気に満ちたクラブであり続けるためにはいかにあるべきか、会員の皆様からいただいたご意見を提言書に纏め、井手富浩会長へ4月27日に提言書を提出することが出来ました。これも委員会の皆様をはじめ会員の皆様のご協力の御蔭でございます。心より、感謝申し上げます。

今後の課題としまして、人吉ロータリークラブにふさわしい奉仕活動とはどのような活動か。現在実施中の奉仕活動の見直しを含め論議を深め決定できればと思います。次年度委員長と協力し、人吉ロータリークラブのますますの発展に尽くしてまいります。

【R情報委員会】

委員長) 中島博之 副) 中川貴夫

委員) 愛甲 康・片岡啓一・浦田繁喜

副委員長に中川会員(R歴22年超)、委員に浦田会員(R歴39年)、愛甲会員(R歴38年)、片岡会員(R歴35年)と超ベテランをいただきましての1年間でしたが、あまり相談もしなくて1年間を終わろうとしています。しっかり反省しています。次年度はしっかり相談して行きたいと思っております。今年度は新入会員多数に恵まれ オリエンテーションも賑いました。先ず井手年度に課せられた大きな難題?の若い女性会員(30代)の獲得も(第7回例会)8月25日で岩井和彦会員推薦の山本知枝さんの入会で難なく達成できました。小林祐介会員推薦の板崎幸範さん、帰り咲きの洲田秀雄さん、3名同時の入会式記憶に残っています。また、我がクラブ最高のR歴(49,7ヶ月)を持たれていた増田力会員のご逝去(2017年10月22日)により、2018年1月12日に当クラブの新年会で2世代目会員として人吉中央RCから移籍入会いただきました増田隆二会員に感謝申し上げます。当クラブのご夫人の方々、ローターアクトの皆さんにもご披露できました事、なによりでした。2018年9月4日には、九州電力人吉営業所、所長の宝代誠志さんに入会いただきました。オリエンテーションの内容については、次年度委員さんに事前に確認していただき修正していきたいと思っております。ロータリー情報は、どうしてもR歴の浅い人向けになってしまいがちです。新しい情報はほとんど ないといっているでしょう。だからR歴の長い人には、物足りないでしょう。次年度は委員さんの御意見をいただきながら 会報の一口メモを充実して掲載して行きたいと思っております。

【親睦委員会】

委員長) 平田フク 副) 塚本哲也

委員) 葉山稔洋・堀川匠太・北昌二郎

宮崎智弘・永尾禎規

委員及び全会員協力のもと、各種の親睦事業を通じて会員間の親睦連携を深め、クラブ繁栄に努めることを方針とし、一年間委員全員で務めて参りました。夜の親睦会は7月の第一例会から6月の賀寿会まで7回実施いたしました。皆様のご理解

とご協力で、スムーズに進行することができましたことに感謝申し上げます。結婚誕生祝いはロータリアンのお店で使える商品券をお贈りしました。楽しんでいただけましたでしょうか。まだ交換されて無い方はお早めにご使用をお願いいたします。夫人の集いは会長幹事夫人の企画で、11月23日、女性アカペラグループ「ブルーム」をお呼びして、(音楽と美味しいお食事の女子会)、夫人の集いがイタリアンレストランで開催されました。本日現在、親睦委員会予算2,130,000円に対し、支出合計1,843,000円となっております。多くの親睦の場へ参加することで、様々な体験や対話をし、新しい情報を得ることができると思います。次年度も、元気なクラブ活動ができるよう、ふるってご参加いただきますよう、お願い申し上げます。最後のご報告といたします。長いようで短いようで長い一年間でした。本当にありがとうございました。

【SAA】

委員長) 青木一幸 副) 村田武澄

委員) 安達玄一・加登住亮・馬氷慎哉

山田仁法・湊田秀雄・寶代誠志

SAA委員会も残す例会はあと僅かとなりました。副委員長の村田会員以下メンバーの皆さんの大変なご尽力により、お蔭様で何とか無事に1年間の活動を終えることができそうです。年初の目標であった「和やかな雰囲気の中にも品格ある例会」についてはある程度所期する形にはなったのではと思っています。尤も今年度は食事開始を12時からにしたことで、例会運営がそれなりに余裕をもった運営となり、そのことが所期する形につながった大きな要因でもあったのではと思います。しかしながらこの点については、12時食事開始に向けてより早めの例会準備にとりかかっていたいただいた方々の、いわゆる俗人的なご貢献によるところ大であり、その意味ではどなたがSAA委員になられても対応できるような例会のあり方を今一度考える必要性も感じたところでした。次年度の会長・幹事・SAA委員長には、こうした点を踏まえて今後の例会運営を検討いただけたと思います。以上です。

【プログラム委員会】

委員長) 新掘純子 副) 後藤竜一

委員) 延岡研一

今年度は、地域振興局國武局長様、人吉警察署森署長様、人吉市役所教育部教育総務課古賀課長様、3人の外部卓話を行ないました。委員会は少人数ながらもお互い連携しながら協力し合えたと思います。一年間ありがとうございました。(予算40000円)卓話御礼3名とチェン君の来訪土産代で10894円支出しました。



【ニコニコ箱委員会】

委員長) 戸高克彦 副) 武末憲一

委員) 板崎幸範・丸尾孜・山本知枝

本年度の活動は委員の方に月担当をお願いして快く受けて頂き、安心して活動が出来ました。ありがとうございました。又、会員の皆様にもご協力を頂きスムーズに進められた事感謝いたします。時間を気にするあまり、寄付を頂きながら十分な発表が行えない時もあり、至らなかった点だと反省しております。年度始めに話が出ておりましたのが、ニコニコ以外の寄付カードのことでした。1枚のカードでいくつかの委員会への寄付ができるのは悪い事ではないと思いますが、見方を変えると、形として残る他委員会への寄付を考えてしまうのは当然とも思いました。それでも6月1日までで、約133万円と多くのご好意を頂きまして感謝いたします。数字の目標はたてなかったのですが少しホッとしております。残りあとわずかになりましたので、協力していただいた委員の方とお疲れ様会を開きたいと思っております。一年間、本当にありがとうございました。

【出席委員会】

委員長) 原田知一郎 副) 高山征治

委員) 板井英朗・和田栄司・山口令二

出席率の向上をあげていましたが、具体的にできてはならずお詫び申し上げます。計画でも例会予定の周知徹底を計画しておりましたが、事務局、各委員会にて報告されていましてので削除しました。無断欠席については、増え始めた頃には注意をお願いしてきました。これはロータリアンとして継続的義務だと思いますので次年度にも引き継ぎます。欠席の多い方には趣旨をお伝えしてきました。出席報告の徹底は事務局とベテラン会員でフォローしていただき、中でも、見かねた和田会員が、「来月は俺に任せろ」と言って頂き、その男気に深く感謝し御礼申し上げます。今後、100%達成者には達成賞を贈呈予定です。家庭集会は、当初委員会で開くまでの事はないかも、とありましたので開きませんでした。

【会員増強委員会】

委員長 小林祐介 副委員長) 水野虎彦

委員) 岩井和彦・宮原和広・村山能史・友永和宏

今年度の計画は純増3名の予定でしたが、ご逝去されましたお二人を含め、4名の退会者が出ました。板崎会員、湊田会員、山本会員、増田会員、寶代会員の5名が入会され、純増1名になりました。また、地区の要望でありました女性会員

40歳以下の入会は達成いたしました。

【職業分類委員会】

委員長) 大久保勝人 副) 山賀勝彦

委員) 浅野 強

本年の入退会者は9名でした

◎入会者

湊田会員(幼児教育)板崎会員(土木)山本会員(坂場)増田隆二会員(小児科)實代誠志(電力供給)

◎退会者

斎藤会員(薬局) 故 増田力会員(小児科)

故 釜田会員(醤油製造) 下田会員(焼酎製造)

前回の協議会で、一部に見直しした方が好ましい分類が見受けられましたので、理事会と協議したいと考えますと、報告しましたが、その結果2月2日に理事会で承認となりました。2月2日理事会承認された分類は、山本会員(酒場)⇒(飲食業)に変更、小林祐介会員(娯楽施設)⇒(不動産賃貸業)に変更、青木会員(味噌製造)⇒(醤油味噌製造)。尚、醤油製造・味噌製造単独分類は廃止されました。4月13日の新規入会者の實代会員の分類は電力供給と決定しています。

以上、今年度の状況報告です。

【会員選考委員会】

委員長) 有村隆徳 副) 小林清市

委員) 伊久美寛志・堤 脩

今年度は、5名の方の推薦をいただき、その都度、委員会で、人格・および職業上ならびに社会的地位等、並びに、例会やロータリー行事に参加できるかを調査していただきました。推薦いただきました5名の皆様は、すばらしい方々で、何ら問題なく、その結果を理事会に報告いたしました。次年度もすばらしい候補者のご推薦をお願い申し上げます、ご報告とさせていただきます。

【公共イメージ委員会】

委員長) 渡辺洋文 副) 内藤靖雄

委員) 本田節・大賀睦朗・岡啓嗣郎・尾上暢浩

本年度の公共イメージ委員会の目的は、MY ROTARYの登録を促す事とEクラブへのメイクアップ方法のレクチャー等ですが、2017年7月28日公共イメージ委員会担当例会で内部卓話をさせていただきました。2017年9月8日輝く瞳全国大会の紹介および参加要請と言う事で、内部卓話をさせていただきました。10月4日人吉中央ロータリークラブにて赤族支援の経緯及び輝く瞳全国大会についての外部卓話をさせていただきました。

同月8日、輝く瞳全国大会を全国より87名の参加をいただきここ鮎の里で開催いたしました。

第9回の輝く瞳全国大会が、4月21日に富山市で開

催されましたので参加してきました、第10回は10月に横浜で開催予定です。ちなみに、来期は人吉中央ロータリークラブの30周年ですが、周年事業として赤族支援をするそうです。

MY ROTARYの登録に関しましては、名簿にメールアドレスを掲載しているメンバーはすべてMY ROTARYの登録申請済みですので、登録確認のメールが、RIより届いているはずですが、メールが届いていないという方が多くおられるようです。多分迷惑メールフォルダーに隔離されてるか、間違っていて自分で削除してしまったか、だと思いますが、まずはメールを見れるようにするのが、先かなと思いました。

Eクラブのメイクアップですが、年度末が近付いて出席が足りない方は、是非この機会にEクラブでのメイクアップに挑戦してみてください。

【雑誌委員会】

委員長) 漆野智康 副) 岩下幸司

委員) 鳥井正徳・堤正博・増田隆二

今年度は井手会長のご指導で友紹介時にレジュメを作成し、例会時に配布しました。友の紹介は早口になってしまう傾向があり、なかなか皆さんに伝えることが難しかったのですが、後で見直していただくことが可能になり、会員の皆さんに好評をいただくことができましたと思います。雑誌委員会ではない会員の方にも友の紹介をしていただくことができ、「ロータリーの友」に親しんでいただくことができました。反省として、毎月交代で友の紹介をする予定でしたが、全員に回すことができませんでした。雑誌の友の紹介にご協力いただきました委員・委員会外の会員の皆様大変お世話になりました。

【クラブ会報委員会】

委員長) 竹長一幸 副) 川越公弘

委員) 中村太郎 外山博之

毎週の例会の内容を画像と文章で記録し、出来るだけ遅延なく会報を発行してまいりました。会報の中身については、当日例会に出席できなかった方や外部の方からも興味をもって見ていただけるよう心掛けました。写真を撮るときに、出来るだけいい顔を撮りたいと思い、シャッターチャンスを狙っているが、なかなか顔を上げてくれない方もいて上手く写真が撮れず申し訳ありませんでした。たまに原稿から目を離していただき、カメラ目線にさせていただくと、撮りやすいと思いました。会報の発行に当たっては、事務局の緒方さんには大変お世話になりました。この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございます。

社会奉仕委員会と米山記念奨学委員会の報告は、後半(次週)に掲載します。

